

令和2年8月26日

保護者様

三田市立あかしあ台小学校
校長 山口 茂樹

校外学習における感染症及び熱中症対策について

日頃は本校学校教育にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて、各学年2学期より校外学習実施の予定をしておりますが、本年度の校外学習（日帰り）については、文部科学省が示す「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～学校の新しい生活様式～」に基づく、「学校における新型コロナウイルス感染症予防について（三田市教育委員会）」の内容をふまえ、感染予防及び熱中症対策を徹底して実施してまいります。保護者の皆様には、ご理解の上ご協力をお願いいたしますようお願い申し上げます。

1 基本的な感染予防対策

- ① 団体行動中は、可能な限り人と人の距離を取り、会話を控えるようにします。また、会話をする際は必ずマスクを着用します。
- ② バス乗車時の消毒、見学・食事・実習施設等での手洗いや消毒についてこまめに実施します。
- ③ 食事、外での活動で人と人との距離が確保できている以外はマスクの着用を励行しますが、室内でも気候状況等により熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、換気や人と人との距離を確保した上で、マスクを外して休憩できるようにします。
- ④ バスや施設等の定期的な消毒と換気を徹底します。

2 児童の健康状態の把握と対応

校外学習前

- ① 保健調査票を参考にしますが、必要があれば健康調査を実施するなどして、児童の健康状態を把握します。平素の健康観察を丁寧に行い、体調の悪くなっている場合は、事前の受診をお願いします。
- ② 家族の健康状態についてもご留意願います。
- ③ 体調の管理に十分気をつけるよう児童に事前指導を行います。

校外学習当日

- ① 出発日（朝）の検温と健康チェックを家庭で行い、「健康観察カード」に記載し持たせてください。
- ② 当日、発熱等風邪症状がある場合は、参加を控えていただきます。

校外学習中

- ① 計画的に検温等健康チェックを行い、体調不良の児童に休養、家庭連絡、活動の離脱、医療機関受診等、適切に対応します。
＜検温のタイミング＞ ・出発時バス乗車前
・昼食前
・帰校時バス乗車前
- ② 各自で健康状態に注意を払い、体調に変化がある場合は直ぐに申し出るよう指導します。

校外学習後

平素の健康観察を丁寧に行います。いつもの体調でない場合は十分に休養をとってください。体調の変化が続く場合はかかりつけの医師等への受診をお願いします。

3 感染予防(手洗い・手指消毒・検温)について

- ① こまめに手洗いを行います。手洗いができないところでは手指消毒を行います。
- ② バス乗車時は消毒、検温を行います。
- ③ 正しい手指消毒の仕方を指導し、指先まで消毒します。

4 活動場面での留意点

バス乗車について

- ① マスクを着用、手指消毒を行い乗車します。
- ② 乗車時には最小限の会話にするなど工夫を行います。話す場合は大きな声で話さないよう指導します。

食事及びお茶の供給について

- ① 食事の前後の手洗い、手指消毒を徹底します。
- ② 出来るだけ対面は避けます。
- ③ 食事はビュッフェスタイルではなく1人ずつのセットメニュー、お弁当を基本とします。
- ④ 食器類の共用を避けます。
- ⑤ アレルギーに配慮します。
- ③ 熱中症対策として、各学年・時期に応じて、予備飲料水(ミネラルウォーター)を用意し、各自ペットボトルで配ります。

集合場所について

- ① 可能な限り、開放した広い場所を確保します。
- ② 集合の方法、クラスや列の間隔・前後の隊形、移動方法や経路について、余裕を持たせた体制・方法を確保します。

5 持ち物(児童)

ハンカチ、ティッシュ、マスク、予備のマスク、マスクを外した時に入れる袋、鼻水をかんだ後のティッシュを入れる袋、水筒、帽子等、その他学年に応じて必要なもの。

*手指消毒薬は学校で準備しますが、個人で持参する場合は各自で管理できるようにしてください。

6 発熱等(新型コロナウイルス感染症の疑い)への対応

- ① 発熱等体調不良者が出た場合は、できるだけ他児童との接触を避けます。
- ② 発熱(37.5℃以上)、平熱より1℃以上体温が高い場合は、個別(可能な限り隔離)対応とし、原則活動を停止し、バスには同乗せず帰宅することになります。
- ③ 活動を停止し帰宅する場合は、基本保護者の方にお迎えをお願いすることになります。この場合、公共交通機関はご利用になれません。したがって、校外学習前の体調管理、当日朝の健康観察には十分な注意を払ってください。
- ④ 引率教師は、体調不良者の対応も考慮し増員します。